

6 保健・衛生

青葉区では、悪性新生物(がん)が死因の一位です。
 青葉区の犬の登録数は市内で最も多く、頭数は近年ほぼ横ばいとなっています。
 ハチやネズミなどの衛生害虫等に関する相談では、例年ハチに関する相談が最も多くなっています。区内には衛生管理を必要とする営業施設が多くあります。



(1)保健

●青葉区の主な死因

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
悪性新生物	635	635	674	698	720
心疾患	288	304	317	305	305
脳血管疾患	147	121	118	129	123
肺炎	138	136	101	97	86
老衰	250	301	315	405	425
不慮の事故	69	65	71	76	77
自殺	27	26	37	43	44

※資料：青葉区福祉保健課

(2)衛生

●犬の登録頭数の推移

	青葉区	横浜市
令和元年度	15,875	173,827
令和2年度	15,987	173,551
令和3年度	16,182	173,140
令和4年度	15,881	168,654
令和5年度	15,408	164,047

※資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の衛生害虫等相談件数

	総件数	うちハチの件数
令和元年度	752	406
令和2年度	684	345
令和3年度	652	296
令和4年度	780	375
令和5年度	643	285

※資料：青葉区生活衛生課

●青葉区の主な生活衛生関係営業施設数の推移

	理容所	美容所	クリーニング所	公衆浴場	旅館	第一種動物取扱業	飲食店	菓子製造業	薬局
令和元年度	108	369	126	18	3	151	1775	219	133
令和2年度	106	363	119	17	4	143	1813	235	135
令和3年度	99	367	98	17	5	140	1784	240	145
令和4年度	100	381	93	17	5	137	1840	257	151
令和5年度	103	385	91	18	5	140	1796	270	153

※資料：青葉区生活衛生課

